



青き楓

島高だより
平成22年2月号
(通巻第47号)
長崎県立島原高等学校
編集：情報図書部

校長室から

「転んでも砂をつかんで立ち上がる」



校長 辰田幸敏

作家の中島らもさんは『固いおとうふ』というエッセーの中で次のように書いている。「人間というのはね、たぶん分かれ道にきてどっちへ行こうかというときに、自分の不可能な方へは絶対行かないんです。あのときもうちょっと勉強していたらとか、親の言うことを聞いていたらとか言う人がいますが、その時点で自分にそれが不可能だったから、唯一可能な道を選んでるわけです。だから、今の自分というのは<必然の蓄積>なわけで、あるべくしてあるわけです」

私たちはよく自分の不運、災厄を嘆き、もしあの時こうしていたら、今の自分はこんなではなかったと愚痴る。らもさんに言わせると、こういう人は「砂にまみれて、ただ寝転がっている人」ということになる。

反対に、なにくそと砂をつかんで立ち上がって、たとえ一歩でも前へ進む人には展望が開ける。また、そういう人には黙っていても助けの手が伸びるものだ。カベや困難にぶつかった時、私たちは立ち止まってしまうのではなく、<考えながら走り、走りながら考えたい>ものだ。これは「島高魂」にも通じるのではないだろうか。

卒業する第62回生よ、「島高魂」を忘れることなかれ！1・2年生よ、あとは君たちに頼むよ。



3月の主な行事予定



- 1日（月） 第62回卒業証書授与式
- 2日（火） 代休（2/28）
- 3日（水） 高校入試会場設営（補習・1校時のみ授業）、早朝補習再開
- 4日（木）～5日（金）・8日（月） 高校入試<本検査>（**自宅学習**）
- 6日（土） 土曜講座（1年）
- 6日（土）～7日（日） 対外マーク模試（2年）
- 11日（木）～12日（金） 高校入試<追検査>（平常授業）
- 13日（土） 土曜講座（1・2年）
- 15日（月） スポーツテスト（1年）
- 16日（火） スポーツテスト（2年）
- 17日（水） 高校入試合合格発表（9:30～）
- 18日（木） 課題研究発表会（理数科）
- 24日（水） 終業式・離任式
- 25日（木）～26日（金） 登校自学



第2回 まゆやまロード健脚大会

体育科 渡邊 孝経

第2回まゆやまロード健脚大会が1月27日（水）に開催されました。この大会は生徒の全身持久力の発達や精神面での強化を図るとともに郷土の自然に親しむことで郷土愛を育てることを目的に昨年から実施されています。島原高校からまゆやまロード、殿様道路を経由し学校に戻る約19kmのコースを設定し、各学級4～7名の班を7班編成し、班毎に協力しながらゴールを目指す学校行事です。



天気も応援♪

当日は春を思わせる様な陽気で、インフルエンザなどの欠席者も少なく、大会を迎えることができました。結果的には全班が制限時間内にゴールし、無事終了することができました。またゴールの後には昨年同様、保護者の皆様が準備して下さった心温まる「豚汁」をいただき、ゴールの喜びをより一層味わうことができました。

タイムを縮めようと頑張る者、設定タイムを考えながら走る者、完走を目標に頑張る者、様々でしたが、運営面でゴールや記録集計の協力をしてくれた3年生、先に述べた「豚汁」を準備して下さった保護者、一緒にコースを走られた（歩かれた）保護者の方々など多くの協力や支援をいただきました。この場を借りて御礼申し上げますとともに、島原高校の良さを再確認することが出来る大会であったと思っています。



女子第1位☆ゴール☆
2年1組4班

【生徒感想】 女子第1位（2年1組4班）
今年の健脚大会は、昨年とは違う喜びや感動があった。途中で妥協しそうなにもなったが誰一人弱音を吐かなかった。皆で励まし合いながら一番にゴールテープを切った時の達成感は今も忘れられない。また、絶好の天気にも恵まれ自然の美しさを肌で感じ、郷土を愛する心が以前よりも強くなった。ゴールした後の豚汁は保護者の皆さんの温かさを感じた。保護者の皆さん、温かい声援を送って下さった方々、本当にありがとうございました。



男子第1位☆ゴール☆
1年5組1班



『おつかれ様、豚汁どうぞ!』



職員やPTAも完走

「第2回まゆやまロード健脚大会に参加して」

PTA副会長 上田武寛

暖かく晴れわたった青空の下、「第2回まゆやまロード健脚大会」に参加しました。スタートして、ひたすら登ること1時間半、休憩地に無事到着。20分間の休憩の間に軽い食事を取り後半に突入。暫く走ると、眼下に広がる有明海と対岸の熊本。そして、道沿いには春を想わせる満開の菜の花。とても爽快な気分でした。また、疲労困憊でゴールした後の、お母さん手作りの豚汁は、格別で思わずお代わりをするほどでした。ありがとうございました。



雲仙百年の森 記念植樹

第3学年主任 吉田 英雄

今年で12回目となった『雲仙100年の森づくり卒業記念植樹』に約60名の生徒が参加しました。5年前に植樹された樹木からみつけたカズラや下草を取り除く作業の後、各自が1本ずつ記念の苗木を植樹しました。

また、芝桜公園の植栽にも参加。昨日の雨の影響でぬかるんだ土地に泥だらけになりながらも苗木を楽しそうに植える生徒たちの姿がとて印象的でした。来年の4月から5月頃には、綺麗に咲き誇る芝桜が見られるそうで、とても楽しみです。

【生徒感想】3年生女子

私が生まれた年に普賢岳の噴火があり、未だなお草木が生えてない所があります。その緑の復興を目指し、私たちは植樹に参加しました。慣れない作業に私たち島高生は悪戦苦闘しましたが、他校の生徒と協力しながら、高校生活の集大成として貴重な経験をすることができました。

今後、ほとんどの人がこの地を離れ生活していきます。帰省する際には、自分たちが植えた木の成長を是非見たいものです。



理数科

「地球科学講座」終わる

理数科主任 片山 泰成

昨年10月に島原半島ジオパークが日本で初めて世界ジオパークに登録されたのは記憶に新しい出来事ですが、本校理数科1年生では、昨年5月から2月までの8回にわたり「地球科学講座」を開講し、宇宙や地球のこと、火山のことを学習しました。講師は長崎県教育センター主任指導主事（現雲仙岳災害記念館研究員）の寺井 邦久先生です。寺井先生は雲仙普賢岳噴火の頃、本校に勤務されており、噴火が始まってから終息するまでの5年間、写真で普賢岳の様子を記録してこられました。その数は9000枚以上にも登ると伺っています。本校には「地学」の授業はありませんが、理数科の生徒にとってはこの講座で雲仙普賢岳の噴火のことや宇宙のこと、地球のことを大変興味深く学習することができました。生徒は月に1回の講義をとて楽しみにしていました。この講座の締めくくりとして、今月末には寺井先生のガイドによる「島原半島ジオツアー」を実施し、島原半島の起源に迫ります。

この講座は来年度も開講する予定です。

【講座の内容】①宇宙の構成と星の進化 ②太陽系と地球の誕生 ③大気の構造、気象災害を防ぐ ④地球の内部構造とプレートテクトニクス ⑤マグマの進化と火山岩の分類 ⑥島原半島の誕生と成長 ⑦雲仙火山の始まり ⑧平成の噴火

【生徒の感想】

- ・雲仙がまるで生き物のように徐々に大きくなる姿がとて衝撃的でした。
- ・噴火を体験していない僕でも大野木場小学校の写真を見ると火砕流はとて恐ろしいものだと感じました。
- ・今回の地学セミナーのお陰で自然のことや星のこと、山のことを考えるようになった。
- ・今年1年の地学セミナーはとて楽しくて普段勉強できないことが分かって良かったです。



卒業研究発表会

第3学年 相川 保彦

センター試験後、進路決定者のうち、43名が授業と並行して卒業研究に取り組んできました。その成果を23日にプレゼンテーション形式で発表しました。各自の進路に関わる内容が中心でしたが、よく調べられ、素晴らしい作品が出揃いました。

【生徒の感想】

- ・自分が進む医療系に関することを調べていくうちに、命に関わる大変重要な責任ある仕事に就くことを以前よりも実感し、もっとしっかりしないといけないと思いました。
- ・調べていくうちに、いかに今の自分に知識がないかを痛感しましたが、いろいろなことがわかっていくことが楽しみになってきました。
- ・みんなにわかりやすく、写真や図、文字の大きさや色調、アニメーション等を工夫し、自分でも自信がもてる作品ができました。高校時代、このような機会がもっとあったらよかったのと思いました。
- ・いろんな分野の発表を見て、みんな真剣に考えているなあと関心するとともに、知識も増え、勉強になりました。
- ・レポートとプレゼン用の作品を仕上げるのは大変で、人前で発表するのは緊張しましたが、これから先、このような機会は多くあると思うので、今後に生かしていこうと思います。



部活動の主な成績

○剣道部

第26回九州高等学校選抜剣道大会

男子団体 **優勝**

優秀選手 入江洋平



おめでとう

○レスリング部

第45回全九州高等学校レスリング新人選手権大会

学校対抗戦 第5位

個人対抗戦 第2位

50kg級 伊藤 優

第3位 66kg級 松本喜朗

第5位 74kg級 稲田 貴

第5位 60kg級 堀内郁実

第5位 60kg級 草野隆大

第5位 55kg級 原田 駿

(以上、全国大会出場)



○美術部

第53回西日本読書感想画コンクール

優良賞 亀本すみれ、菅藤法恵、東 詩織

○その他

第29回全国高校生体験記コンクール

優良賞 佐藤智春



○ソフトテニス部女子

佐世保市選抜大会 団体戦 第3位入賞

各種表彰

①長崎県スポーツ賞

「国際大会、日本代表や名誉ある全国大会において優勝もしくは準優勝の成績をおさめた者」

- ・団体の部 剣道部女子
- ・個人の部 レスリング部 馬場貴大
- レスリング部 村上貴之
- 剣道部 小森田渚

②長崎県高等学校体育連盟表彰

「各種全国大会・九州大会や県高総体で優秀な成績をおさめた者」

- ・団体の部 剣道部女子・剣道部男子
- レスリング部
- ・個人の部 剣道部 小森田渚
- 剣道部 大坪学嗣
- レスリング部 村上貴之
- レスリング部 馬場貴大
- レスリング部 吉田拓郎

・卒業生顕彰

「3年間を通して、部活動や各分野で活躍」

陸上部 徳永将勝

③県教委優良卒業生徒表彰

大浦 早貴